

夏原の施工事例紹介

万博大催事場編 vol.7

開催を間近に控えた大阪・関西万博。今回は、その大催事場の外装工事に携わった、大路さんと相原さんにお話を伺いました。いかにチームワークを発揮し、猛暑の中、無事に工期を守ることができたのか、その舞台裏をお届けします！

現場詳細 ▶

現場名：2025年日本国際博覧会 施設整備事業 大催事場
 工期：2024年7月1日～2025年1月31日
 工事に関わった人数：782人

施工管理&現場管理を
務めました！

安全品質管理部
課長

おお じ ようへい
大路 洋平さん

● 万博の現場を担当すると知ったときの心境

現場の規模が大きくとも、「いつも通りしっかりと行っていこう！」と思いました。

● 施工管理・現場管理としてのこだわり

新素材を使用した特殊な形状の 施工のための入念な打ち合わせ

今回の大催事場の施工には、**アクアパネル**という新しい素材を使用しました。そもそも万博の会期終了後には取り壊すことを前提とした施工。通常の外装に使う素材では値が張るため、万博の規定をクリアしてかつ安価な素材を探していたところ、このアクアパネルにたどり着いたのです。また、この大催事場は、1970年の日本万国博覧会のテーマ館の一部として建造された、太陽の塔へのオマージュとしての建物。建物の形も円錐形という特殊なもので、円錐形の曲面を作るため、**多角形の台形を組み合わせる複雑な作業**です。アクアパネルという新しい素材、そして円錐形の特殊な建物の施工ということで、着工前には関係者と入念な打ち合わせを行い作業に挑みました。

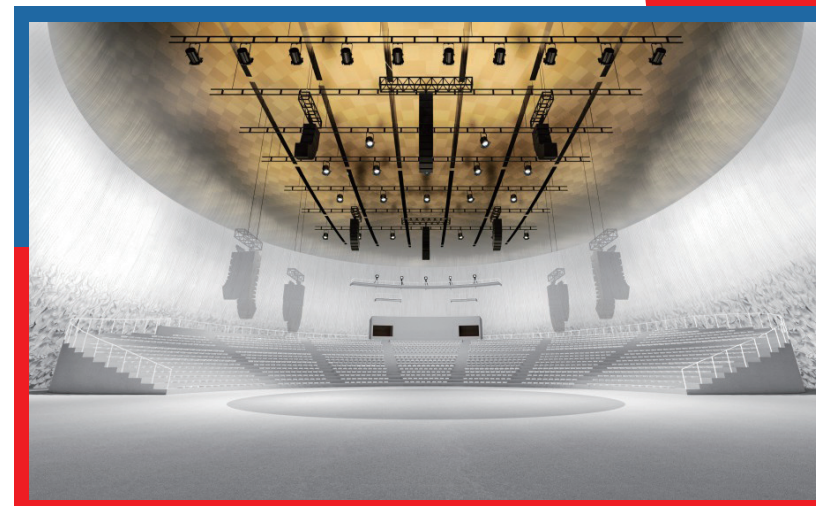
職人さんへのメッセージ

真夏の猛暑の中での作業が多く、しかも鉄骨の骨組みに直接パネルを貼っていく作業は想像以上の熱さ。そのような中、毎日汗だくで作業にあたっていた職人の皆さんには、本当に感謝しています。また、無事故で終わらせていただき、ありがとうございました！



あい はら けん じ
相原 健司さん

職長を務めました！



● 万博の現場を担当すると知ったときの心境

驚きと同時にその規模の大きさにプレッシャーを感じました……！

● 職長として気をつけていた点

炎天下の作業での健康管理と事故防止

真夏の炎天下での作業のため、**熱中症に気をつける**とともに、**高所からの転落事故を起こさぬよう気を引き締めて作業にあたっていました**。熱中症対策では、休憩を1時間おきにとることや、塩水分補給をこまめに行うことに気を配り、高所の作業ではお互いに声をかけ合いながら進めました。皆さんのおかげで、大きな事故もなく工期を終えることができました。

● 思い出のエピソード

ミャクミャクの訪問と ベテラン職人とのチームワーク

通常の建設現場では、取材が入ることは滅多にありませんが、**テレビ取材や万博のキャラクターのミャクミャクが現場にきたことが印象的**でした。今回は万博会場の工事ということで、上空から現場のドローン撮影があり、自分が映っていたことも！また、初めて担当する大きな現場とタイトな工期で、不安とプレッシャーを感じていましたが、わからない部分は教えていただくなど、たくさんの関係者と意見を出し合うことで、スムーズに工事を進めることができました。

職人さんへのメッセージ

皆さんのおかげで良い建物になりました。本当に感謝しています。またどこかの現場で会えたらよろしく願います！

● 思い出のエピソード

大規模現場のルールの大変さと 工事関係者だけの楽しい特権

大変だったのは、工期内に作業を終わらせるため夜間の作業が続いたことと、工期の最初のころの車の入場規制です。会場手前の駐車場に車を止め、バスに乗って会場入り。バスの乗り降りのためにはパスが必要で、その情報を揃えていないとバスに乗れないなど、**万博ならではのルール**に戸惑うこともありました。

一方、個人的に建物が好きのため、**建設中の他のパビリオンを間近で見ることができたのは、この工事に携わった特権**だと思っています。

俺の仕事の モットー

仕事に対する思いや志を語っていただく本企画。今回は会社愛にあふれる中村さんが登場！
夏原の魅力や目標など、あますことなく語っていただきました！

仕事内容と社員ファーストの社風に惹かれて転職 大変働きやすく、成長できる環境に感謝

もともと軽天の仕事に携わっていましたが、一度は違う仕事に就きました。しかし、最もやりがいを感じるのはこの仕事だと実感。そんなとき、夏原の求人を見つけて早速応募しました。入社当初は、大きな会社で福利厚生が完備されているところ、道具を会社側が用意してくれるところ、社員を大切にしている姿勢に魅力を感じていました。実際に働いてみると、夏原の現場は**大きな現場ばかりで、仕事をしっかり覚えられ、今まで以上にスキルを上げる機会が充実**。働きながら私自身の技術向上と成長につながり、大変良い経験をさせていただいています。また、**夏原社長は何でも相談に乗ってください、非常に社員思い職人思いで、さらに大変チャレンジ精神のある方**。このような素晴らしい社長のもとで働けること自体を幸に思い、感謝しかありません。働きやすい環境に加え、職人の方も良い方ばかり。これからも**社長についていきたい**という気持ちを強く持っており、社長のため会社のために頑張りたいと思います。

仕事のモットー

夏原のブランドに恥じない仕事をする

夏原の名前は大きく、お客様の期待も高い。私は職長をさせていただく機会が増えたため、**お客様の期待を超えられるよう、仕事に取り組んでいます**。現場の求めているものにできるだけ近づき、お客様のご希望に応えるべく、日々尽力。私が原因で夏原の評判が落ちることは絶対にあってはなりません。社長のために会社のためにも、**さらに夏原を大きくしていきたい**と思っています。

今後の目標宣言

いつかは**社運を賭けるレベルの規模の大きい現場を任せられるような存在になりたい**と思っています。もちろん、そこまでの人物になるには並大抵のことではなく、経験、技術、信頼を得なければなりません。少しでも目標に近づけるよう、今後も仕事に励む所存です。



なか むら きょう へい
中村 恭兵さん

仕事を頑張るモチベーション

子どもと奥さんが モチベーションの源

家族に少しでも良い生活をさせたいという思いが、「仕事をもっと頑張ろう！」という気持ちになっています。良い仕事して結果を残すことが、プライベートの充実につながるのではないのでしょうか。今後は、今よりも大きい現場を任せさせていただき、その現場を問題なく納められるようになりたいと考えています！

2年目の社員に聞く

1年の成長

初めての環境に戸惑っていた1年目を乗り越え、2年目を迎えた今。3名の皆さんはどのように成長を実感しているのでしょうか。この1年をふりかえっていただきました。

質問 項目

- ①成長したところとやりがい
- ②現在の自分の課題
- ③2年目に掲げるスローガン



はまわき かける
濱脇 翔さん

1 この1年で業務の流れを一通り把握し、基本的な作業ができるようになってきました。初めてのことに戸惑うことも多く、1年目は先輩に教えてもらいながら進めることがほとんどでしたが、最近では**「次に何をすべきか」を考えながら動けるようになりました**。特に初めての作業を経験し、それを自分の力でできるようになったときに、大きなやりがいを感じます。少しずつできることが増え、成長を実感できたことが、この1年の大きな収穫でした。

2 できるだけ一度で覚え、次からは**自分の判断で動けるようになること**が課題です。メモを取ることも大切ですが、実際に作業しながら身につけることで、より確実に覚えられと感じています。まだ経験していない業務もあるので、今後は積極的に学びながら、**自分の判断で動ける場面を増やしていきたい**と思います。

3 **「正確かつ迅速に」**今はまだ作業に時間がかかることも多いため、2年目は**スピードを意識しながら正確に業務を進めること**が目標。経験を重ねることで判断力を磨き、効率良く仕事を進められるよう努めます。



やまもと たいしょう
山本 大翔さん

1 **天井のボードを張れるようになり、力がついて重いものも持てるようになったこと**です。私の業務は、約12kgの重さがあるボードを使って、施設の天井や壁に張ること。片手で保持して、片手でビスを打つ作業を行います。入社当初は大変だ感じていましたが、少しずつコツを掴み、成長を実感しています。**作業を終えて、自分で施工した場所を見たときに得られる達成感がこの仕事のやりがい**です。

2 ボードを寸法通りに**カットすること**です。サイズを測って、カッターで切れ目を入れて割る作業がありますが、焦ってきれいに切れないことが多く、改善が必要。落ち着いて、丁寧に作業をすることを心がけたいと思います。

3 **「信頼されて作業を任される人になる」**ある程度の広さを、一人で作業ができるようになることです。一般的な住宅で例えるなら、キッチンなど1区画の壁や天井張りを一人で完結できる人材になりたいと思っています。そのためには、早く仕事を覚えて、**丁寧かつスピーディーにできるよう経験を積むことが必要**。ごまかしが効かない「仕上げ物」もまだできていないため、親方の仕事から学んでいきます。



まるやま じゅんぺい
丸山 隼平さん

1 **ボードを貼るスピードが早くなりました**。作業の流れもわかるようになってきたため、次に作業する人のことを考え、できる限り待たせないよう心がけています。やりがいを感じるのは、**何も無いところにボードを貼って完成したとき**。きれいに貼れたとき、最も嬉しく感じます。

2 **今よりもっと、手早くきれいにボードを貼れるようになること**が目標です。いずれは仕上げの工程がない**ジブトーンの施工**にも挑戦したいと思っています。もう一つの目標は、**段取りを早く正確にできるようにすること**。例えばビスを用意する際にも、貼る前に長さをしっかりと確認し手元に置いておくなど。スムーズに作業が進められるような段取りを心がけ、作業のスピードアップを目指します。

3 **「自分の成長が明確にわかるように」**「毎日、毎週、毎月の目標を決めて取り組めば、どれだけ成長したかがわかりやすい」と、以前夏原社長が教えてくれました。自分の成長が明確にわかるよう、**細かく目標を設定したいと思います**。そして指示される前に率先して行動し、よりスピーディーできれいな作業を目指します。